◎国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与に関する日本国政府と中 華人民共和国政府との間の交換公文

(略称) 中国との国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与取極

平成 三年 四月 三十日 効力発生平成 三年 四月 三十日 北京で

年 七月 五日 告示

(外務省告示第三八八号)

○解釈正文に関する書簡 中国側書簡 7 5 3 2 6 4 1 日本側書簡 日本側書簡 協議 贈与の供与 贈与の使用期間 目 中華人民共和国政府のとる措置 契約の締結及び認証 贈与の対象 日本国政府の払込み 次 四八六 四七八 四七九 四七七 四七七 四八一 四七九 四七七 四七七 ページ

中国側書簡

日

ま

で

の

さ

る。

る 玉 B 本 際 玉 和 平 政 府 婦 幼 بح 中 保 華 健 人 院 民 機 共 材 和 整 围 備 計 政 府 画 と の の た 間 8) の の 贈 交 換 与

(公文)

に

関

す

日 本 側 書 簡

に 和 る 和 国 日 玉 政 本 بح 簡 次 を 府 国 の の 間 の も の 取 代 経 の つ 極 友 て 表 済 を 啓上 者 協 好 В 協 ع 力 本 力 い に の 国 間 関 関 た 政 係 Ļ で し 府 を強 ます。 最近 に 日 代 行 本 化 わっ 国 わ す 本 れた るこ 政 使 て 府 は 提 討 ع の 案 代 を 議 日 す に 表 目 本 る 言 者 的 国 光 ع 及 ح ٢ 栄 す 中 U 中 . る を T 華 華 بح 有 人 行 人 بح 民 わ 民 し 共 ま ઇ れ共

- 2 に 与 機 い 限 対 す 限 度 材 贈 日 ŋ بح る 与 整 本 す た 備 国 は る め 計 こ 政 額 億 画 府 の 両 取 政 の 五 は 日 **议** 贈与 極 千 本 府 国 七 下 中 の の 百 効 の 計 華 関 (以下「 力発生 万円 関 人 係 、民共 係 画 当局 法 (一五七、 の 贈与」とい 令 和 بح 間の合意によっ 日から千 に い 国 う。 従 政 い 府 0 が う。 0 を 九 中 国 0 華 実 百 際 人 施 九 和 八十二年 を て 民 す 平 0 延 行 0 共 る 婦 長 う。 0 こ 和 幼 $\dot{\Xi}$ 円) さ 国 ٤ 保 月 n 政に 健 府寄 Ξ な を 院
- 3 (1) + る 掲 日 で は 贈与 民 本 中 げ 玉 る 華 和 日 国 日 は の 人 围 法 本 民 本 民 国 ٤ 中期 の 人 共 玉 - 華人民: 自 を 民 い 又 和 然 意 う の は 玉 人又 味 場 語 中 国 共和国 Ų 合は は、 華 民 は 人 の 法 中 日 ح 民 役 人 華 本 共 政 の 務 を意 人 国 取 和 府 n を 民 の 極 に 玉 購 味 共 自 の ょ の 入 す 和然 中 ŋ 生 す る。 国 人 で 産 適 る 围 又 用 物 正 は た 民 及 い に め の そ る び か に 日 場 ٤ の つ 支 使 合 き 本 専 配 は 用 国 5 は す さ 中 い 民 次 る 又 華 つ に れ
- (a) 人 計 の 実 施 の た め に 必 要 な 機 材 及 び そ の 据 付 け の た め

中

玉

0)

国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与取極

必 な 役 施務

- (b) 必 要 計 及な 画 役 の (b) 務 実 の た め に 必 要 な 車 両 及 び そ の 調 達 の た め に
- (c) (1) の 送 の役 の (a) 規 務 た 定 め び に 必 に 要 か い わ な う 役 5 生 ず 務 産 及 物 贈 び の 与 同 中 は 国 華 に 人 両 お 民 政 け 共 和 る 国 玉 必 内 の 要 輸 港 بح 送 ま の で た の 8 輸
- (2)産 物 中購 務 共 場 及 華 入 で 和 合 人 国 U の 日 に 役 民 た は 本 の 務 共 め 国 生 和 を に 民産(1)に 購 玉 使 又物(a)か 入 政 用 は以及 す 府 す 中 外び る 又 る 華 の (b) た は こ 人 ર્ષ્ઠ に め そ بح 民 の い の が 共 並 う 日 で 和 指 び 生 本 き に産 定 玉 王 (1) 物 す 国 る 民 る 民 (a) で بح 当 日 の 円 局 役 (b) 本 府 貨 は 務 及国 が 建 以 び 又 て 3 外 (c) は のに 中 の に 契 Ł い華 認 い 約 う う 人 め の を生 の役民る
- 5 4 (1) 日 締 行 ょ 本 結 定 の 政 に 資 府 認 つ 国 す 日 日 بح 本 る て 金 又 証 政 は 国 本 W 指 さ を 府 う。 円 そ 定 n 政 に こ で の た 府 ょ の さ 中 契 払 指 は ŋ 契 れ 菙 約 W に 定 認 約 人 る す は 込 開 証 4 日 民 ひ 設 ع る の さ 本 共 当 n さ 規 い 贈 国 和 う。 れ 局 な 定 与 の 国 に から け る の 政 外 中 負 従 れ 対 府又 玉 う 華 に ば 象 つ 為 人 價 基 T な ۲ は 替 民 務 5 認 づ し 公 そ 共 な 与 の M 証 て 認 の を 和 弁 T さ い 適 銀 指 実 国 済 中 格 n 行 定 政 に 華 た で す 府 充 人 契 あ 以 る 名 民 T 約 る 義 下 当 る こ 共 局 た 和 以 ۲ の 勘銀に め 玉 下 が
- (2) る を 日 (1) に 国 が W 政 発 う 府 払 行 す 込 に 提 る み 出 支 は 払 し た 授 中 時 権 華 人 に 書 行 民 に わ 基 共 れ づ 和 る い 玉 て 政 銀 府 行 又 が は 支 そ 払 の 請 指 求定 書 す

こ

بح

に

ょ

ŋ

施

す

る

(3)

(1)

に

い

う

勘

定

の

目

的

は

日

本

玉

政

府

が

払

い

込

む

B

本

円

を

7

る

問

題

に

つ

い

て

₺

相

互

に

協

議

す

る

関 対 定 領 す す す る る る す 当 手 支 る 払 局 続 こ ع 細 を بح 及 目 の 行 間 は う U こ 認 の 銀 ٢ 協 証 は議 行 に さ に بح 限 n ょ 中 5 た ŋ 華 n 契 合 人 約 る 民 意 の さ 共 勘 当 たれ 和 定 事 る 玉 の 者 政 貸た 記 府 る 日 又 及 は び 本 そ 借 玉 記 民 の 指にに を

- 6 (1)بح る 中 華 民 共 和 国 政 府 次 の こ ح の め に 必 要 な 措 置
- (a) 輸 陸 送 揚 贈 が 港 与 速 に に や お 基 か け づ に る W 陸 行 T わ 揚 購 れ げ 入 る さ 及 Z び n بح 通 る を 関 生 確 並 産 保 び 物 す に の る 同 中 2 玉 華 ع に 人 お 民 け 共 る 和 国 国 内の
- (b) 税 ょ る 認 供 内 証 玉 さ 与 税 れ に た そ 関 の 契 U 他 約 て の に 中 財 基 華 ーづく 政 Ĺ 課 民 生産 徴 共 金 和 を 物 国 負 及 に 担 び お す 役 い る 務 て こ の ٤ 課 B さ 本 n 玉 る 民 関に
- (c) び し 同 て 認 玉 そ 役 証 に の 務 さ お 作 を n け 業 供 た る の 与 契 滞 遂 約 す 在 行 る に の 基 Z 必 た づ と Ś 要 め を の な 生 必 中華 便 産 要 宜 物 ح を 人 及 さ 民 び れ え 共 役 る る 和 務 2 日 国 の بح 本 ^ 供 の 国 与 民 入 に 玉 に 関 対 及 連
- (d) す に る 適 贈 Z 与 正 ع か に 基 つ づ 効 果 い 的 て 購 に 維 入に さ 持 さ n る n 及 生 産 び 使 物 が与 用 z 計 n 画 る の こ 実 بح 施 を の 確 た 保 め
- (e) て 負 計 担 画 さ の 実 n 施 る Ł の の た を め 除 に 必 < 要 な す を ベ 負 担 て す 0) る 経 こ 費 بح 贈 与 に ょ つ
- (2) ŋ 両 政 再 贈 府 輸 与 は 出 に さ 基 Z づ n て の W 取 は て 極 な 購 か 5 入 5 な さ 又 N n は る こ 生 れ 産 に 物 関 は 連 中 U て 華 生 人 ず 民 共 る い 和 か 国 な ょ

本 使 は 更 に こ の 書 簡 及 び 中 華 民 共 和 国 政 府 に 代 わ っ て

中

かって敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向ずることを提案する光栄を有します。るものとみなし、その合意が閣下の返簡の日付の日に効力を生前記の取極を確認される閣下の返簡が両政府間の合意を構成す

千九百九十一年四月三十日に北京で

- 華人民: 国共和 国駐 在

中

日 本 命全権大使 橋本 恕

中 華人民共和

対外経済貿易部副部人民共和国 長 沈 覚 人閣下

(中国側書簡)

(訳文)

の 書簡 書 簡 を受 をも って 領 したことを確 啓上い たし ます。 認す る光栄を有しま 本官は、 本 日 す 付 け の 閣 下 の 次

(日本側書簡

(中方照会)

日本国驻中华人民共和国特命全权大使桥本恕阁下阁下:

我谨收到阁下今日照会,内容如下:

府 本经济合作的讨论, 代表, "我谨提及关于 最近举行的 并代表日本国政府建议作如下安排: Ш 在 本国政府代表和中华人民共和 加强两国友好合 作关系而 提 宋 国政 Ш

律和规章, 更 以一亿五千七百万日元 (¥157,000,000) 为限额的无偿援 保健院项目 (以下简称"无偿援助")。 为了协助中华人民共和国政府实 Ш (以下简称"项目" 国本 政府将向中华人民共和 `, 根据 国政府无 Ш 施国际和平 本国的有 一一一一一一一 关法 妇幼

十一日为止的期限内使用。 "无偿援助"将在本安排生效之日 ١١ 除非经两国政 府 有米 账 画 起到一 # 同协商延长期限, 九九 ĪI 年 111 国 111

中使用的 끔ㅁ 账 以及日 地和专门地用于购买下列日本国]11 "国民" 本国国 (一) "无偿援助" 民或中华人民共和国 1 河 城田 田田 举由 ЬH 或中华人民共和 中华人民共和国政府适 珉 H 而论, 思思 版 多 是指日 (本安排 国的 英国 H

民五 的自然人或由其控制的日本国法人, 论, 是指中华人民共和国的自然人或中华人民共 就中华人民共和 市 田 H H

- 服务; 及及 Ш 的实施所需的器材 以及为安装 其器材 严 舥
- 实施所需的车辆及供货所需的服务;

忠

%

为项目

忠

- 及该国 ယ 田 上述1中 内运输所需的服务 提到的产品运到中华人民共和国港口 汊
- 烎 和国以外的国家生产的第 为必要时, 1 .日本国或中华人民共和国国民以外的 11 吸1 香 尽管有上述 (一) "无偿援助" 0 及 3 所提到的服务。 可用于购买日 (一) 项1及2所提到的产品 项目的规定, 国本 H 民所提供的在 但两 或中华人民共 国政府 بتح 叉

<u>चा</u> • 的对象。 111 款中提到的产品和服务, 桜 图 阳 # Π) चा 华人民共和国 溑 [经日 国 政府核定适於作为 政府或其指定的机构为了购买第 将同日本国 民災 Ш "无偿援助" ٦ ال 幹 沿 do

偿援助" 五、 0 $\widehat{\mathbb{I}}$ 支付的日元是用来偿还中华人民共和国政府 Ш 本国政府将以支付日元的方式实施 光" 炽

其指定的机构根据第四款规定的经核定的合同(以下简称"核定合同")所欠的债务。支付是以日元拨给在由中华人民共和国政府或其指定的机构所指定的日本国公认的外汇银行(以下简称"银行")内以中华人民共和国政府名义开立的帐户。

- (二)上述第(一)项提到的支付须由"银行"根据中华人民共和国政府或其指定的机构发出的支付授权书,向日本国政府提出支付请求时进行。
- (三)上述第(一)项提到的帐户的目的只限于接受日本国政府支付的日元并付给作为"核定合同"的缔约者的日本国国民。关于记入帐户借方和贷方手续上的细则,将通过"银行"和中华人民共和国政府或其指定的机构协商同意。

六、(一)中华人民共和国政府将为下列各项采取必要措施:

- 1、确保根据"无偿援助"购买的产品在中华人民共和国迅速进行港口卸货、结关和国内运输;
- 2、负担对日本国国民根据"核定合同"所提供的产品和服务在中华人民共和国征收的关税、国内税和其他财政税捐;

生 成 す 官 ず す る は る とと る Z Ġ 更 بح b に、 の に ح に 同 み 中 意 な 閣 華 Ų す 下 人 民 る の 光 そ 書 共 栄を の 簡 和 合 及 玉 有 意 びこ 政 カジ 府 ま こ の に ふす。 の 返 代 返 簡 わ 簡 が つ の 両 て 日 政 前 付 府 記 の 間 の 取 日 の 合意 に 極 効 を 戏 徑

力を

構認本

を

確

つ て 敬 官 意 は、 を表 以 を ま 申 す 進 め る に 際 ここに 重 ね て 閣 下 に 向

> 在中华人民共和 给 \succ 、民共 ယ 布 对根据 田田 作的日 田 "核定合 亜 囮 国本 浴 画 子 H 黑 提供的产 要的方便; 为执行其 무ㅁ 布 H 張 癸 帝 而进入和 田 肥 在中

採 摇 得到适当 确 1保根据 田 佰 "无" 效地维护和使用; 徐媛 助" 所购买 忠 H 띰 光 ; 赵 Ш Z

恕

以外的全部费 **5**1 负 曲 用 光 " 政 Ш × 恕 实施所必需 忠 在 光光 轭 摸 助"

人民共和 11 H 田中 用 无" П 鈪 謖 助" 严 污污火 忠产 유 다 K F 淡淡 -#-杂

非 关的任何问 4 两 H 政府 题 茶 拾 7 章 柩 佢 × K 执 禁門 西 忠 與 工

K

秧

并 上从 一世 阁下 安排的复 我谨建议本照会和 复 溉 照点 英 E 被视为构成两 N Ш 阁下 起 # 代表中 炎。 × H 华人民 一政府之间的一 米 告 H 政府 返被议, 強认

一世 并 我 路多 謹代 ₩-K 表中 复 否 K 溉 发出 照会 杂 人民 N PS. 被视 Ш 共和国政府确认上述安排, 起 # 光 效。 松 成 柩 H 政府 小河 忠 并 冱 ्पा 营

顺致最崇高的敬意

か

対外経済貿易部副部長華人民共和国 沈覚人

日本国特命全権大使中華人民共和国駐在

橋本 恕閣下

中华人民共和国对外经济贸易部

豐

X,

沉

 \succ

喪

水

一九九一年四月三十日北京

中国との国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与取極

四八五

解釈正文に関する書簡

(日本側書簡)

語語与る 和 る 光栄 の に に国 国書 本 ょ 関 بح 簡 際 今文によるもの を する 和 の を 有します。 平 間 ર્ધ 本 婦 の つ 日 幼 友 T 保 啓 れ付 好 けの の た 健 協 上 同 とすることを日 院 カ い 同交換公文の2の交換公文に開機材整備計1 関 た 係 し を強 ます。 化 解関画 す 本 使は、 本国 釈し、 の ること 実施 政相日 府違本の を 日 が語ため 目 本的 国 に 代 中の わ る بح ع 場 国日 つ し 中 合 て 語 本 て 華 提 に 及 国 行 人 はびの 案 わ 民 英英贈れ共 す

か っ 本 て 使 て は、 敬 意を 以上を申 表します。 し 進 め る に 際 こ こに 重 ね て 閣 下 に 向

(百九十一年四月三十日に北京で

中華人民共和国駐在

日本国特命全権大使 橋本

恕

中華人民共和国

対外経済貿易部副部長 沈 覚 人閣

下

四八六

中 国 側 書 簡

訳 文)

の 書 書簡 簡 をも を受領 つ て し 啓上 たことを い た 確 し 認 ま す。 する光栄を有しま 本官は、 本 日 なす。 付 け の 閣 下 の 次

日 本 側 書 簡

に 述べられ 本 官 は、 た 更 に、 提案に同 中 華 人民 意する光栄を有 八共和国 一政府 し に ます 代 わ っ て、 閣 下 の 書 簡

つ 本官 て 敬 意を は、 表 以 しま 上 を す。 申 し 進 め る に 際 し、 ここに 重 ね て閣下 に 向 か

千 九 百 九 + 年 四月三十日 に 北京 で

中 華 人 民 共 和 国

対 外 経 済 貿易 部副 部 長 沈覚人

中 華 人民 共 和 国 駐 在

 \Box 本 玉 特 命 全権 大使 橋 本 恕 閣 下

中方函件)

徆 田本 7 驻中华人民 共和国特命全权大使桥本恕阁下

Ш

我谨收到 图下今 Ш 来 恩 内容 中 7

湖园 表 ¥ Ш 际和平妇幼保健院提供的 如果在解释上发生分歧, 本国政府建议: "我谨就今天有关旨 一米 在 用 Ш 京 X 应以英文本为准。 Ш 盟 英国 两 -11-国友好合作关系而 文和英文 无偿援助的换文, 叫 成 忠 水水 获 东

我谨代表中华人民共和国政府同意阁下

来函中提

田 忠

建议。

顺致最崇 高地 被為

中华人民共和国对外经济贸 DE CO 喍

町

鴠

水

环 汽 \geq

九九一年四

回 111

. + =

干北京

中国との国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与取極

四八七

(Japanese Note)

Beijing, April 30, 1991

Excellency,

I have the honour to refer to the recent discussions held between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the People's Republic of China concerning Japanese economic cooperation to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between the two countries, and to propose on behalf of the Government of Japan the following arrangements:

- 1. For the purpose of contributing to the execution of the project for the improvement of the equipment of the International Peace Maternity and child Health Hospital (hereinafter referred to as "the Project") by the Government of the People's Republic of China, the Government of Japan will extend to the Government of the People's Republic of China, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, a grant up to one hundred fifty seven million yen (¥157,000,000) (hereinafter referred to as "the Grant").
- 2. The Grant will be made available during the period between the date of coming into force of the present arrangements and March 31, 1992, unless the period is extended by mutual agreement between the authorities concerned of the two Governments.
- 3. (1) The Grant will be used by the Government of the People's Republic of China properly and exclusively for the purchase of the products of Japan or the People's Republic of China and the services of Japanese or

Chinese nationals listed below: (The term nationals whenever used in the present arrangements means Japanese physical persons or Japanese juridical persons controlled by Japanese physical persons in the case of Japanese nationals, and Chinese physical or juridical persons in the case of Chinese nationals.)

- (a) equipment necessary for the execution of the Project and services necessary for the installation thereof;
- (b) vehicles necessary for the execution of the Project and services necessary for the procurement thereof; and
- (c) services necessary for the transportation of the products referred to in (a) and (b) above to ports in the People's Republic of China and those for internal transportation therein.
- (2) Notwithstanding the provisions of sub-paragraph (1) above, when the two Governments deem it necessary, the Grant may be used for the purchase of the products of the kind mentioned in (a) and (b) of sub-paragraph (1) above, which are products of countries other than Japan or the People's Republic of China and the services of the kind mentioned in (a), (b) and (c) of sub-paragraph (1) above, which are services of nationals of countries other than Japan or the People's Republic of China.
- 4. The Government of the People's Republic of China or its designated authority will enter into contracts in Japanese yen with Japanese nationals for the purchase of the products and services referred to in paragraph 3. Such contracts shall be verified by the Government of Japan to be eligible for the Grant.

- 5. (1) The Government of Japan will execute the Grant by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the People's Republic of China or its designated authority under the contracts verified in accordance with the provisions of paragraph 4 (hereinafter referred to as "the Verified Contracts") to an account to be opened in the name of the Government of the People's Republic of China in an authorized foreign exchange bank of Japan designated by the Government of the People's Republic of China authority (hereinafter referred to as "the Bank").
- (2) The payments referred to in sub-paragraph (1) above will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay issued by the Government of the People's Republic of China or its designated authority.
- referred to in sub-paragraph (1) above is to receive the payments in Japanese yen by the Government of Japan and to pay to the Japanese nationals who are parties to the Verified Contracts. The procedural details concerning the credit to and debit from the account will be agreed upon through consultation between the Bank and the Government of the People's Republic of China or its designated authority.
- 6. (1) The Government of the People's Republic of China will take necessary measures:
- (a) to ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the People's Republic of China and internal transportation therein of the products purchased under the Grant;
- 中国との国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与取極

- (b) to meet the charge of customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the People's Republic of China with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts by Japanese nationals;
- (c) to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified Contracts such facilities as may be necessary for their entry into the People's Republic of China and stay therein for the performance of their work;
- (d) to ensure that the products purchased under the Grant be maintained and used properly and effectively for the execution of the Project; and
- (e) to bear all the expenses, other than those covered by the Grant, necessary for the execution of the Project.
- (2) The products purchased under the Grant shall not be re-exported from the People's Republic of China.
- 7. The two Governments will consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with the present arrangements.
- I have further the honour to propose that this Note and Your Excellency's Note in reply confirming on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of Your Excellency's reply.

中国との国際和平婦幼保健院機材整備計画のための贈与取極

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Hiroshi Hashimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Shen Jue-ren
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

四九〇

(Chinese Note)

Beijing, April 30, 1991

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the People's Republic of China the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Shen Jue-ren
Vice-Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Hiroshi Hashimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

(Japanese Letter)

Beijing, April 30, 1991

Excellency,

With reference to the Exchange of Notes dated today concerning a Japanese grant for the execution of the project for the improvement of the equipment of the International Peace Maternity and Child Health Hospital to be extended with a view to strengthening friendly and cooperative relations between Japan and the People's Republic of China, I have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan, that in case there is any divergence of interpretation of the said Exchange of Notes which is done in the Japanese, Chinese and English languages, the English text shall prevail.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Hiroshi Hashimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Shen Jue-ren
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

(Chinese Letter)

Beijing, April 30, 1991

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Letter of today's date, which reads as follows:

(Japanese Letter)"

I have further the honour to express agreement, on behalf of the Government of the People's Republic of China, to the proposal put forward in Your Excellency's letter.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Shen Jue-ren
Vice Minister
Ministry of Foreign Economic
Relations and Trade
of the People's Republic of China

His Excellency
Mr. Hiroshi Hashimoto
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the People's Republic of China

(参考)

一億五千七百万円を限度とする額の贈与を行うことについて定めたものである。 この取極は、日本国政府が中華人民共和国政府に対し、国際和平婦幼保健院機材整備計画のため、